



取付説明書 [配線用]

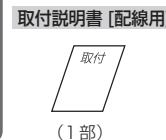
SSDポータブルカーナビゲーション
シガーライターコード(12V車対応) / パーキングブレーキ接続ケーブル

内容物の確認

シガーライターコード(12V車対応)



パーキングブレーキ接続ケーブル式



※本書に記載の寸法はおおよその数値です。

※本書でのイラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

※その他の取り付けにつきましては、別紙取付説明書をご覧ください。

※パーキングブレーキはサイドブレーキ(ハンドブレーキ) / フットブレーキと同一の意味を表します。

本機を付属のシガーライターコード(12V車対応)で使用する場合、安全上の配慮から走行中に一部の操作やテレビ・動画再生の視聴などを行なうことができません。

※本機では走行/停車判定方法を下記より選択できます。

- 付属のパーキングブレーキ接続ケーブルを接続して判定する。[図] 裏面参照
- 付属のパーキングブレーキ接続ケーブルを接続しないで、GPS衛星からの情報と自律航法により判定する。

※付属のパーキングブレーキ接続ケーブルを接続することにより、GPS衛星からの情報と自律航法による判定方法ではなくなります。

取り付け・配線の前に、別冊の取扱説明書の「安全上の注意」(A-2)も必ずお読みください。

作業が困難な場合は、本機または車のお買い上げの販売店や最寄りのカーディーラーにお問い合わせください。

(作業工賃が発生した場合は、お客様のご負担となりますのでご了承ください。)

SSDとはSolid State Device(ソリッドステートデバイス)の略で地図データの記録媒体として(大容量)フラッシュメモリーを使用したものです。

パナソニック株式会社

オートモーティブシステムズ社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

安全上の注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

●お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



警告

シガーライターコード(12V車対応)をはさみやカッターなどで切ったり被覆をはがしたりしない
火災や感電、故障の原因になります。

分解禁止

電源コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にしない
電源コードの電源容量がオーバーし、火災や感電、故障の原因になります。

シガーライターコード(12V車対応)のプラグ先端部を分解しない

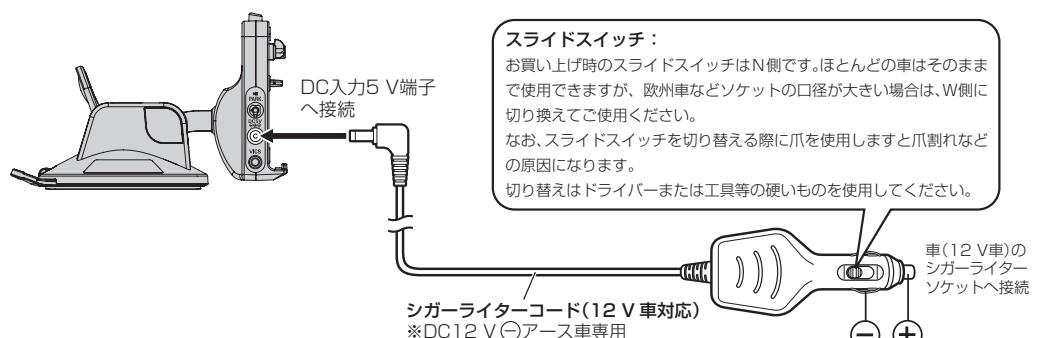
ヒューズなど部品が飛び出し、目や顔にあたり、けがの原因になります。
また、ヒューズなどの部品は小さいため、小児が誤って、飲み込むおそれがあります。

万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

※ヒューズ交換が必要な場合は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

シガーライターコード(12V車対応)を接続する

※シガーライターコード(12V車対応)の接続はVICS内蔵車載用吸盤スタンドを取り付け後、接続してください。
[図] 別紙 取付説明書 [スタンド用]



お願い

- 使用しないときは、ソケットからプラグを抜いてください。
- ヒューズ(5A)の交換は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

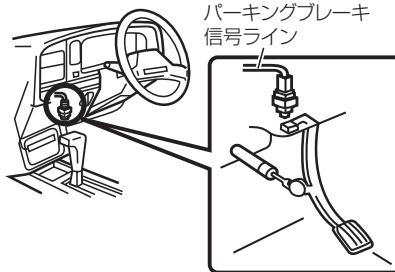
パーキングブレーキ接続ケーブルを接続する

※ GPS衛星からの情報と自律航法による走行／停車判定方法で使用する場合は、パーキングブレーキ接続ケーブルの接続は不要です。

手順1. パーキングブレーキ信号ラインの位置を確認する

■ パーキングブレーキがフットブレーキの場合

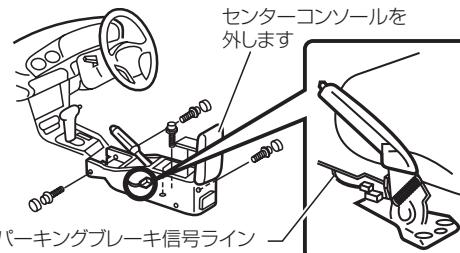
(例)



※車種によって異なります。詳しくは、車のお買い上げの販売店や最寄りのカーディーラーにご相談ください。

■ パーキングブレーキがハンドブレーキの場合

(例)



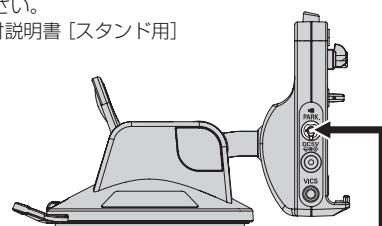
手順2. 配線する

※パーキングブレーキ接続ケーブルの接続は、VICS内蔵車載用吸盤スタンドを取り付け後、接続してください。

[別紙 取扱説明書 [スタンド用]

パーキングブレーキ接続ケーブル

ブレーキ端子へ接続



※フットブレーキの場合も電気的接続方法は同じです。
車のパーキングブレーキ信号ライン

車のパーキングブレーキレバー

パーキングブレーキランプ

パーキングブレーキスイッチ

パーキングブレーキをかけているときに、車体のアースにつながる配線に接続してください。

セルフロックコネクター

パーキングブレーキランプ

パーキングブレーキスイッチ

ブライヤーで金具を押し込んで取り付けます。

絶縁カバー部分

パーキングブレーキ接続ケーブル

起きす

ブライヤー

絶縁カバーを倒してロックする。

配線の接続を確認する

パーキングブレーキ接続ケーブルとシガーライターコード(12 V車対応)を接続後、パーキングブレーキ接続ケーブルが正しく接続されているか確認してください。

[取扱説明書「走行状態を確認する」

① 車を安全な場所に停車した状態で、車のパーキングブレーキをかける。

② 本機が車動作になっていることを確認し、[メニュー] → [情報] → [車両センサー] をタッチする。

：車両センサー画面が表示されます。

③ 走行状態(パーキングブレーキ)が“停車”になっていることを確認する。

※パーキングブレーキを解除すると走行状態(パーキングブレーキ)が“走行”になることを確認してください。

お願い 車が停車した状態でも、車両センサーの表示が“走行”になっているときは、車のパーキングブレーキをかけているか、またはパーキングブレーキ接続ケーブルが正しく接続されているか再度確認してください。

お願い

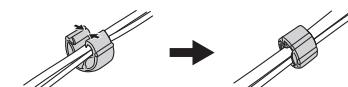
- エンジンを切ってもカーシガーライターの電源が切れない場合は、差し込んでいるシガーライターコード(12 V車対応)を外してください。
- シガーライターコード(12 V車対応)のプラグは確実に差し込んでください。
- パーキングブレーキ接続ケーブルを接続するときは、パーキングブレーキをかけて、エンジンを切って行ってください。

クリップの取り付け／取り外し

シガーライターコード(12 V車対応)とパーキングブレーキ接続ケーブルを束ねる場合、付属のクリップを使用して束ねてください。

■ 取り付ける場合

- ① クリップにシガーライターコード(12 V車対応)とパーキングブレーキ接続ケーブルを入れ、“カチッ”と音がするまでクリップの両側を内側に押す。



■ 取り外す場合

- ① クリップの合わせ面に爪を引っかけて、外側に開く。

